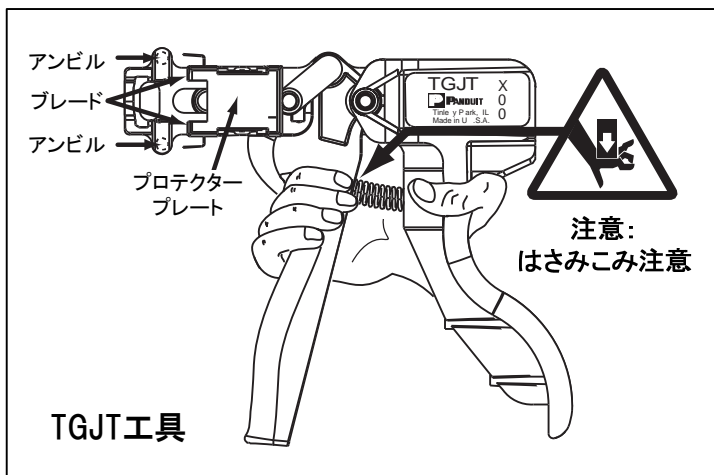


TGスタイル モジュージャック成端工具 ピストル型

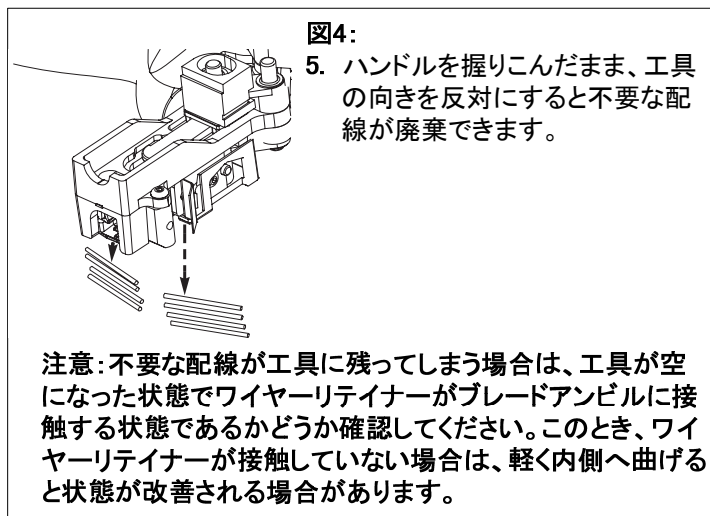
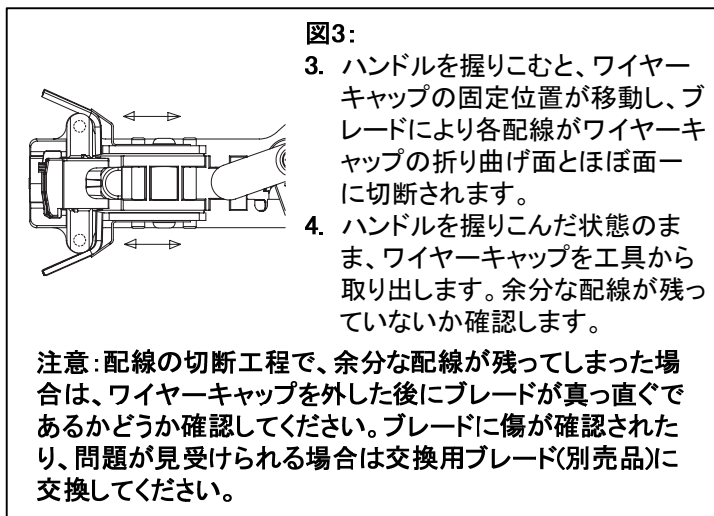
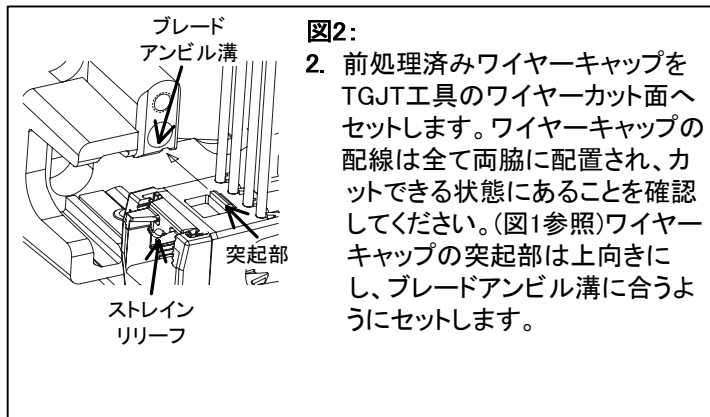
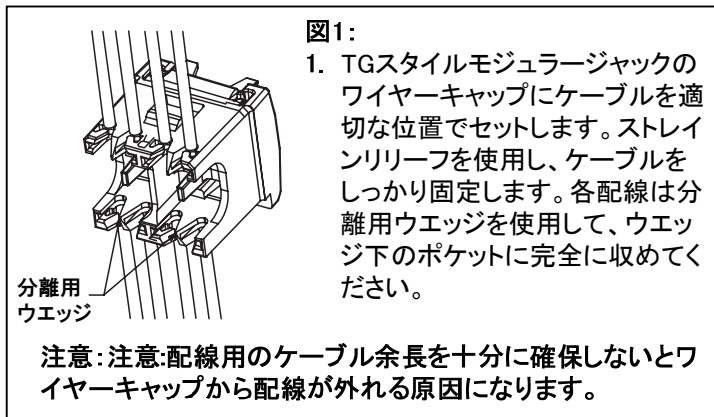
Part Numbers: TGJT

Panduit Corporation Japan Branch



作業の前に:
TGJT工具はTGスタイル モジュージャック成端工具です。この取扱説明書内で省略されているTGスタイル モジュージャックの配線工程に関する説明は、各コネクタの取り扱い説明書を合わせてご確認ください。

交換用部品:(別売品)
 プロテクタープレートキット: KTGJTGRD
 交換用ブレード: KTGJTBLD
 ブレード及びアンビル交換用キット: KTGJTBN



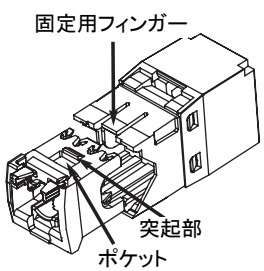
版	制定	作成	承認
01	2010年04月02日	谷島	日置

TGスタイル モジュージャック成端工具 ピストル型

Part Numbers: TGJT

Panduit Corporation Japan Branch

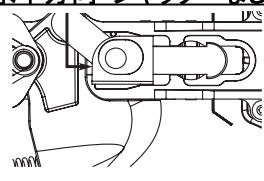
図5:



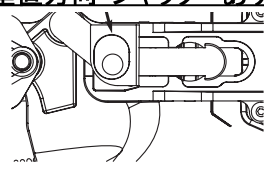
6. 工具から外したワイヤーキャップをモジュージャック本体へ組み付けます。
7. 6.で組み付けたワイヤーキャップ及びモジュージャック本体を、TGJT工具のジャック成端面(ワイヤーカット面の反対側)へセットします。

注意:モジュージャック本体の固定用フィンガーとワイヤーキャップのポケット及び突起部が合わさるよう方向に注意して組み付けます。

水平方向-シャッターなし 図6:

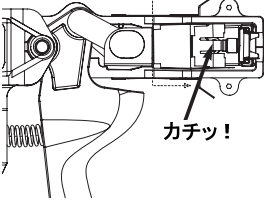


垂直方向-シャッターあり



8. モジュージャックのシャッターあり/なしに合わせて、工具の回転ノブをセットします。シャッターなしの場合は回転ノブの向きは、水平方向(工具本体と平行方向)、シャッターなしの場合は回転ノブの向きは、垂直方向となります。

図7:

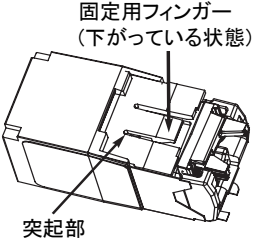


9. ハンドルをしっかりと握りこむと、モジュージャック本体にワイヤーキャップが組み込まれ、カチッとスナップ音が聞こえます。
10. ハンドルの動作部をはなし、完成したモジュージャックを工具から取り出します。

注意:誤ったコネクタタイプ(シャッターあり/なし)の回転ノブ設定で作業を行うと、次のいずれからの状態になる可能性があります。

- 1.)モジュージャックにワイヤーキャップがしっかりと組み込みされない(施工不良)
- 2.)工具のジャック固定部若しくはモジュージャックのシャッター部分の破損

図8:



11. モジュージャック本体にワイヤーキャップがしっかりと組み込まれ、モジュージャック本体のフィンガーがしっかりと下がっているかどうか目視検査してください。

版	制定	作成	承認
01	2010年04月02日	谷島	日置